

には、リンクがあります。 は、WAMNETの事業者情報にリンクします。

事業所名	グループホーム なでしこの家
日付	平成18年2月7日
評価機関名	有限会社 アウルメディカルサービス 評価調査員：薬剤師・介護支援専門員 介護経験歴6年
自主評価結果を見る	
評価項目の内容を見る	
事業者のコメントを見る(改善状況のコメントがあります!)	

外部評価の結果

<p>納評</p> <p>全体を通して(特に良いと思われる点など) (記述式)</p> <p>食事には力を入れています。入居者の最大の楽しみは何か?「やはり食事ではないのか」と言うスタッフの意見が出た結果、「出来るだけ良い食材を使うように心がけよう」「できるだけ国産ものにこだわろう」を合言葉で全力投球しています。</p> <p>肉や魚が交互に出るようにメニューを考え、食べる楽しみだけでなく買出しにも変化を与え、冷蔵庫の中を見ながら一緒に考え、楽しさが増すようにメニューもアレンジ、自宅と同じように考えています。</p> <p>おやつも、考えると自然と手作りとなり、自家製のお茶も施設の中で作るうということ、杜仲茶や、どくだみの葉を入居者で手もみし、みんなで同じ空間を一緒にたしなみ過ごすことで大きな喜びと なっています。</p>
<p>改善の余地があると思われる点 (記述式)</p> <p>・入居前のアセスメントが出来ていません。入居者が今以上に何に興味を持っているのか、これから何が出来るのか、何をやりたがっているのかをもっと把握すると良いでしょう。 ・会議に参加できない職員もいるようで、もっと掘り下げた話し合いも必要のように感じます。 ・入居者個々の記録が行動のみの記載になっています。入居者の家族が見て一日を過ごしているのか分かるように書くことさらに良いと思います。 ・全体としてまとまっていないように見えました。入居者に対して家族に対してどうすれば一人一人に答えてあげられるかを原点に戻って考えることも必要だと思えます。</p>

I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目 記述 回答	<p>グループホームとしてめざしているものは何か (記述式で回答)</p> <p>「なごやかに おだやかに 出会ったご縁を大切に しっかりとしたケア 個性を認めて 残った機能を大切に いつまでも元気に 笑顔で楽しく」を理念に、入居者のやりたいことを自由にしてもらっています。また、家族からの意見・要望にもできるだけ応えようと努力しています。</p>		

II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり		
4	建物の外回りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目 記述 回答	<p>入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か (記述式で回答)</p> <p>入居者の性格を理解しようとしています。朝、声かけをして「いつも見ている」事を伝えると落ち着きます。かわりが少なくなると機嫌が悪くなるので、声かけを頻繁にしています。</p>		

III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人でできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		

III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	ブライトを大切にした整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物支援		
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目 記述 回答	<p>一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か (記述式で回答)</p> <p>料理の手伝いや洗濯物の片付けをお願いしています。また硬筆の先生をしていた入居者には、毎日のメニューを書いてもらっています。</p>		

IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
33	家族への日常の様子に関する情報提供		
34	地域との連携と交流促進		
35	ホーム機能の地域への還元		
記述項目 記述 回答	<p>サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か。</p> <p>食事にはいいものを出そうと心がけています。品質のよいもの、手作りのものにこだわっています。日々、家族からの要望には耳を傾け、応えようと努力しています。</p>		